

公表内容

8月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、業務用機械工業、電気機械工業などが上昇したことから、2か月連続のプラスとなった。

○概況

生産、出荷は上昇、在庫は低下で推移

◆8月の主な数値の動向（調査産業計）

	季節調整済指数			原指数		
	総合指数	前月比(%)		指数	前年同月比(%)	
生産	114.1	1.1	2か月連続+	104.5	2.3	2か月連続+
出荷	117.4	0.8	3か月連続+	106.3	0.9	2か月連続+
在庫	94.1	▲ 1.1	4か月連続-	95.5	1.9	5か月連続+
在庫率	80.3	▲ 7.4		88.9	0.1	

○生産指数は、季節調整済指数で、2か月連続プラス、原指数で、2か月連続のプラスとなった。

○出荷指数は、季節調整済指数で、3か月連続プラス、原指数で、2か月連続のプラスとなった。

○在庫指数は、季節調整済指数で、4か月連続マイナス、原指数で、5か月連続のプラスとなった。

○総合指数前月比の伸び率（上昇又は低下）に影響を与えた主な業種

<生産> 上昇：業務用機械工業（37.8%）、電気機械工業（14.4%）

<出荷> 上昇：業務用機械工業（34.2%）、食料品工業（5.1%）

<在庫> 低下：輸送機械工業（▲10.7%）、食料品工業（▲5.3%）

○前月比が最も大きかった業種

<生産> 上昇：業務用機械工業（37.8%）／低下：生産用機械工業（▲22.2%）

<出荷> 上昇：業務用機械工業（34.2%）／低下：生産用機械工業（▲14.5%）

<在庫> 上昇：鉱業（14.5%）／低下：電子部品・デバイス工業（▲30.0%）